

■ 「湧別川・渚滑川流域における防災、減災対策に関する意見交換会」を令和元年11月11日、14日及び15日に開催しました。

台風19号により甚大な被害が関東・東北地方で発生したことから、湧別川および渚滑川の出水対応について、ソフト面から自治体との連携強化を図るため情報交換等を行いました。

出席者は紋別市、滝上町、遠軽町、湧別町、網走建設管理部遠軽・紋別出張所及び北海道開発局の6機関23名が出席し、遠軽開発事務所からは、『TEC-FORCEの活動、洪水ハザードマップと浸水ナビ、近年の洪水経験、出水時における情報提供手段』等について、情報提供を行いました。

意見交換では、『避難時における住民への対応、災害時におけるリエゾン等の活用、地域の自主防災活用、広域避難の受け入れ体制』等の意見があり、洪水時における体制強化への参考として意見交換を行いました。



《意見交換会実施状況》